

IRミーティング

2016年3月期 第2四半期決算概要

科研製薬株式会社

2015年11月10日

「あなたに笑顔」科研製薬の願いです

注意事項

- 本説明資料に記載されている業績予想等は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。
- 新薬が発売されるまでには、多額の資金と長い開発期間が必要となります。有効性と安全性を確認しながら慎重に開発を進めていくうちには、開発中止となる可能性があります。
- 「開発テーマの状況」は、現時点の開発計画に基づいて作成しております。開発計画の進行に伴い、変更等が発生する可能性があります。

2016年3月期第2四半期におけるポイント

◎ 売上高、営業利益、四半期純利益が過去最高を更新

➤ クレナフィンが売上高伸長・原価率低減に貢献

◎ 14期連続の増配を予定

➤ 年間配当28円増(併合後基準)

普通配当18円、記念配当10円を予定

➤ 2015年10月1日より株式の投資単位を変更

1000株単位を100株単位に(2株を1株に併合)

2016年3月期 第2四半期損益実績(連結)

(百万円未満切捨)	2015年3月期 4-9月実績	2016年3月期 4-9月実績	増減	前期比 (%)
売上高	44,232	54,973	10,740	124.3
営業利益	8,806	18,443	9,636	209.4
経常利益	8,677	18,573	9,896	214.1
税引前 当期利益	8,654	18,523	9,869	214.0
第2四半期 純利益	5,639	12,483	6,844	221.4

- ・増収増益
- ・クレナフィン関連の国内外の売上が増収増益に大きく寄与
- ・原価率が低減
(48.7% → 42.6%)
- ・販管費:13,112百万円
研究開発費:2,965百万円
- ・中間配当は68円※
(14円※増配)

※2015年10月1日付で株式併合(2株を1株に併合)を実施しております。
上記中間配当は、株式併合後の基準で換算した金額を記載しております。

連結貸借対照表

借方

貸方

(百万円未満切捨)

	2015年 3月期末	2015年 9月末	増減		2015年 3月期末	2015年 9月末	増減
流動資産	69,016	79,022	10,005	流動負債	30,369	31,727	1,358
固定資産	46,118	45,277	▲841	固定負債	7,665	6,986	▲679
資産合計	115,135	124,299	9,164	負債合計	38,035	38,714	679
				純資産合計	77,100	85,585	8,485

主な内容 (百万円未満切捨)

- ◆資産 現金及び現金同等物：30,742百万円
- ◆負債 有利子負債：4,195百万円
- ◆純資産 利益剰余金：62,765百万円（+9,832百万円）
自己株式：16,271百万円（B/S上は純資産の減算項目です）

連結キャッシュ・フロー計算書

(百万円未満切捨)	2015年3月期 4-9月実績	2016年3月期 4-9月実績
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,175	10,551
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲795	▲1,754
財務活動によるキャッシュ・フロー	▲5,586	▲2,821
現金及び現金同等物の四半期末残高	14,251	30,742

- ※ 営業活動によるキャッシュ・フロー
税金等調整前四半期純利益: 18,523百万円
- ※ 投資活動によるキャッシュ・フロー
有形固定資産の取得: 1,616百万円
- ※ 財務活動によるキャッシュ・フロー
配当金支払額: 2,649百万円

売上内訳(連結)

(百万円未満切捨)	2015年3月期 4-9月実績	2016年3月期 4-9月実績	増減	前期比 (%)
医療用医薬品・医療機器	37,868	45,966	8,097	121.4
農業薬品	1,843	2,080	236	112.8
不動産賃貸料	1,225	1,178	▲46	96.2
その他	3,295	5,747	2,452	174.4
Jublia関連売上※	1,387	3,474	2,087	250.4
合計	44,232	54,973	10,740	124.3

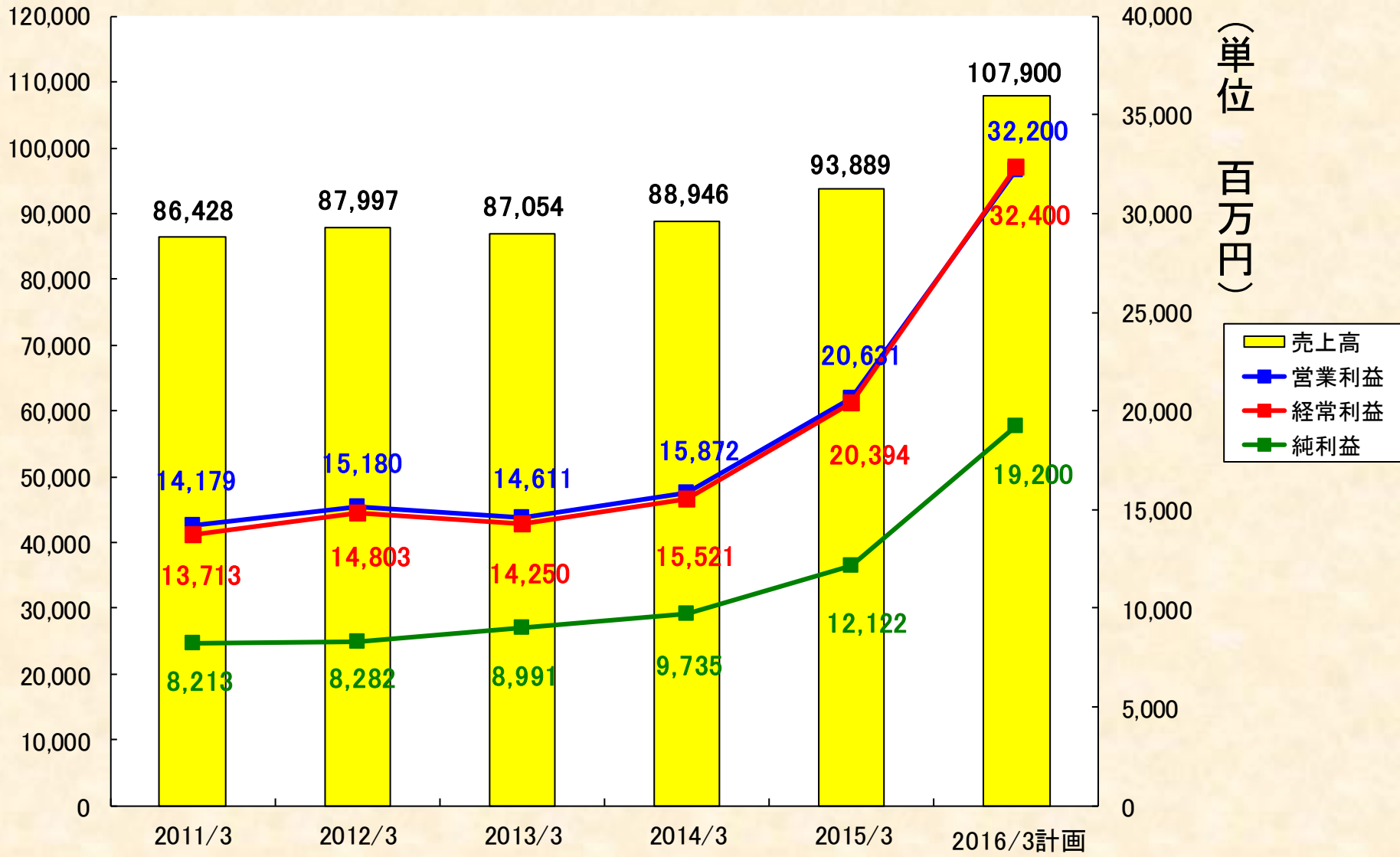
(※原体売上、製剤売上、ロイヤリティ収入、マイルストーン収入を含む)

医薬品・医療機器の売上実績内訳

(百万円未満切捨)	2015年 3月期 4-9月実績	2016年 3月期 4-9月実績	前期比 (%)
アルツ	15,600	15,659	100.4
クレナフィン	1,430	9,804	685.3
セプラフィルム	5,309	5,641	106.3
リピディル	2,143	2,237	104.4
フィブラストスプレー	1,730	1,816	105.0
ジェネリック医薬品計	6,054	6,584	108.8

- ・アルツ
ヒアルロン酸関節注射が唯一の関節機能改善剤であることを訴求しつつ、ヒアルロン酸市場におけるシェアの拡大を進めた
- ・クレナフィン
昨年9月に新発売
爪白癬治療の新たな選択肢として皮膚科医の理解が進み、順調に伸長
- ・セプラフィルム
昨年発売した、使いやすい大きさの新材形が伸長
小切開創への使用が拡大した
- ・リピディル
糖尿病合併高脂血症などへの投与意義が徐々に浸透
- ・フィブラストスプレー
熱傷診療ガイドラインでの好評価を得て、使用意義が浸透
- ・ジェネリック医薬品
既存製品の伸びに加え、新製品も増収に寄与

業績推移(連結)



年間配当※ **72円** **80円** **88円** **96円** **118円** **146円 (予定)**

※2015年10月1日付で株式併合(2株を1株に併合)を実施しております。
 上記年間配当は、株式併合後の基準で換算した金額を記載しております。

開発テーマの状況

	開発コード	適応症	開発段階	承認予定 (年)	備考
1	KCB-1D	歯周病	申請中	2016	bFGF
2	KAG-308	潰瘍性大腸炎	P II		旭硝子株式会社と共同開発 経口プロスタグランジン製剤
3	BBI-4000	原発性局所多汗症	P I 準備中		ブリッケル・バイオテック社より導入 外用抗コリン剤
4	SI-657	腱・靭帯付着部症	P III		生化学工業株式会社と共同開発 「アルツ」効能追加

2016年3月期損益計画(連結)

(百万円未満切捨)	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 計画	増減	前期比 (%)
売上高	93,889	107,900	14,011	114.9
営業利益	20,631	32,200	11,569	156.1
経常利益	20,394	32,400	12,006	158.9
税引前当期利益	18,611	32,300	13,689	173.6
当期純利益	12,122	19,200	7,078	158.4

■ 業績予想を上方修正

■ 販管費:28,800百万円

研究開発費:8,300百万円

■ 連結子会社を吸収合併予定

法人税等調整額 2,568百万円
(繰延税金資産を取り崩し)

■ 期末配当は78円

普通配当 68円
記念配当 10円

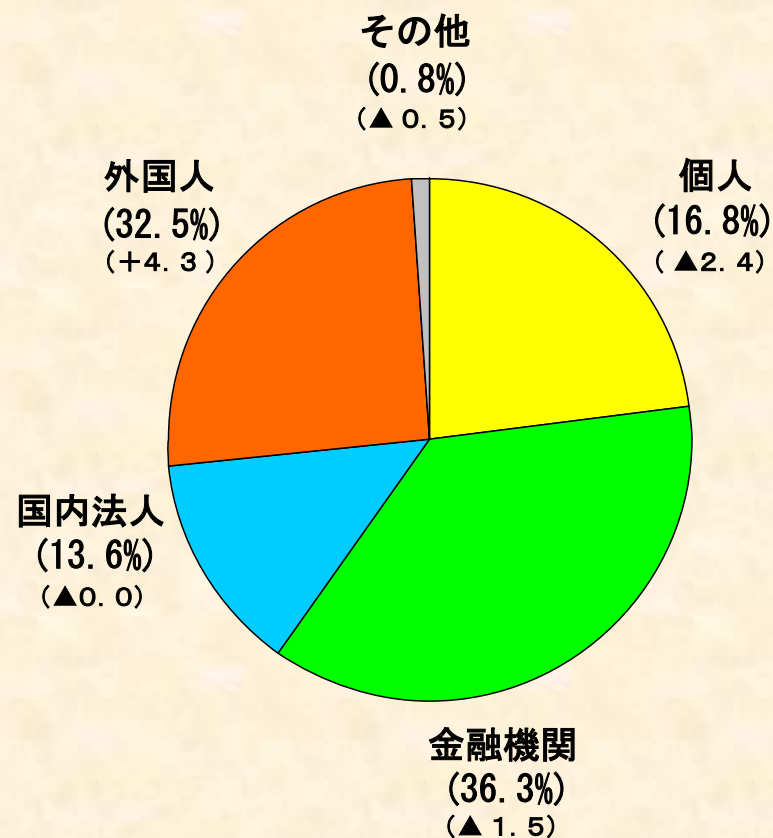
医薬品・医療機器の売上計画内訳

(百万円未満切捨)	2015年 3月期 実績	2016年 3月期 計画	前期比 (%)
アルツ	30,259	30,600	101.1
クレナフィン	6,857	17,500	255.2
セプラフィルム	10,791	11,200	103.8
リピディル	4,373	4,600	105.2
フィブラストスプレー	3,511	3,600	102.5
ジェネリック医薬品計	12,380	13,300	107.4

- アルツ**
 変形性膝関節症の第一選択薬としての情報提供を更に強化し、ヒアルロン酸市場全体の拡大を推進していく
- クレナフィン**
 製品特性を訴求し、安全性・効果の面から皮膚科医の評価を確実なものにする
- セプラフィルム**
 新材形を中心に、消化器外科・産婦人科への浸透率を上げていく
- リピディル**
 脂質関連ガイドラインおよび糖尿病診療ガイドライン情報の活用により、更なる拡大を図る
- フィブラストスプレー**
 創傷関連ガイドライン情報の活用により、皮膚科・形成外科への情報提供を強化
- ジェネリック医薬品**
 12月に2品目の発売を予定

大株主一覽表(2015年9月末)

	会社名または氏名	持株数 (千株)	議決権 比率 (%)
1	東レ株式会社	4,589	5.6%
2	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	4,130	5.0%
3	株式会社みずほ銀行	3,686	4.5%
4	農林中央金庫	3,686	4.5%
5	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	3,340	4.1%
6	ジェーピー モルガン チェース バンク 380634	1,540	1.9%
7	日本生命保険相互会社	1,360	1.7%
8	科研製薬従業員持株会	1,355	1.7%
9	杏林製薬株式会社	1,294	1.6%
10	共栄火災海上保険株式会社	1,248	1.5%



※自己株式数: 14,060千株

(株式併合前)